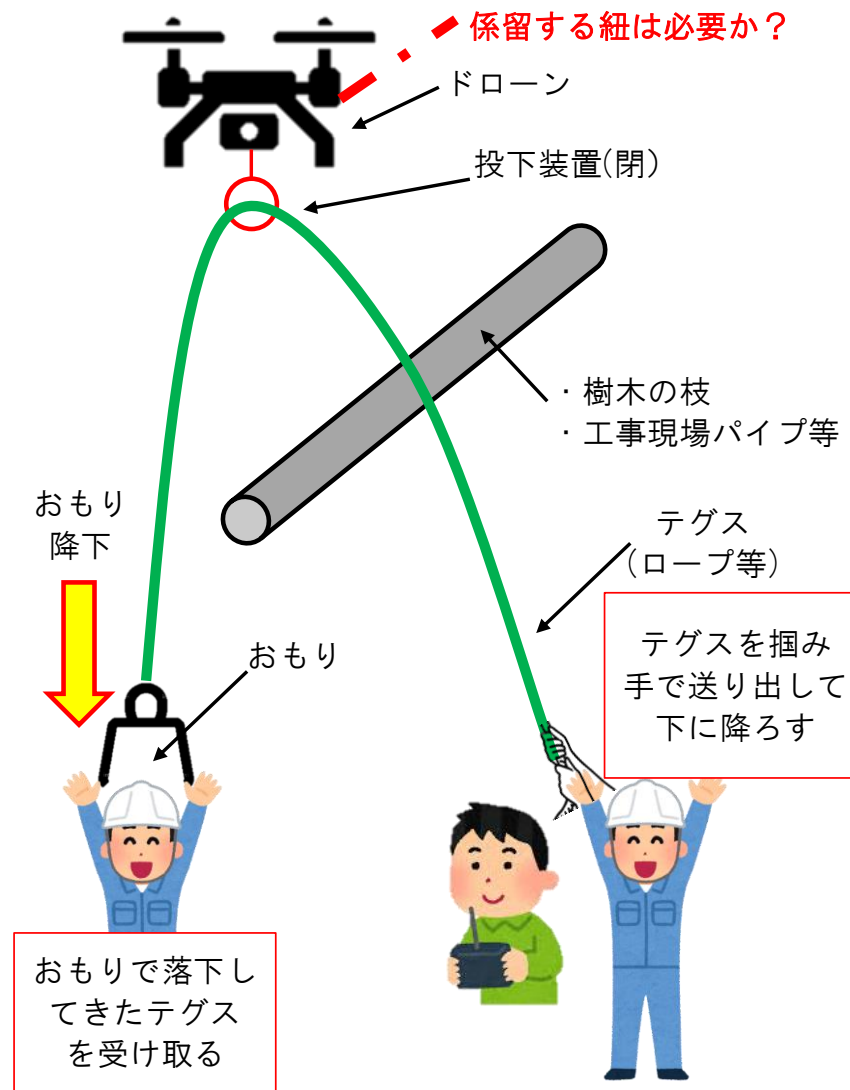
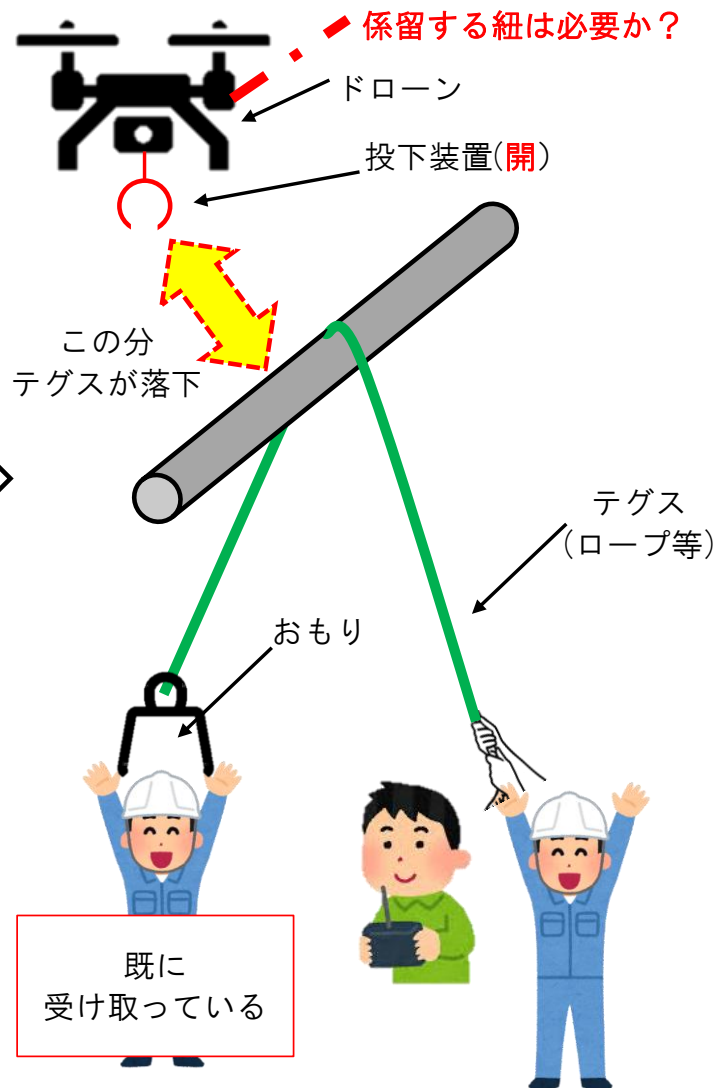


飛行場所: 容易に人が立ち入らない山間部等、飛行高さは30m未満



- ①ドローンに投下装置(紐引掛けるもの)を装備し、テグス(紐)を付けて離陸。
- ②上空の障害物を超えてホバリング(テグスも障害物を超えている)。
- ③下の作業員がテグスの紐緩めて、送り出す。
- ④降下してきたテグスを下の作業員が受け取る。



- ①下の作業員がテグスを受け取っている状態で、投下装置の開きテグス離す。
  - ②下の作業員が既に受け取っているため、落下は飛行高さや障害物の間で発生する。
- ※この場合は「物件投下」に適用されるのか？  
※法改正の内容通り係留する「強固な紐」が必要なのか？